

様々なイベントを、すべての方が利用できるように

the ground noise Inc.



お店自身が「大分のポテンシャル」になれるようにしたい。

平成25年の秋から年明けにかけて、大分市中央町の「フドーキンマンション」を中心に展開され、大きな話題となった「ART PROJECT OITA」。

仕掛け人は、「the ground noise Inc.」を設立し、フドーキンマンション向かいで「the bridge」を運営する 裏 正亘 さんである。

ジャンルの垣根を越えて、プロジェクト、イベント、場づくりを手がける裏さんに、「会社設立」に込めた思いをうかがった。

ここに来ることで人がつながる場

the bridgeは、アート、音楽、食、デザイン、書籍、ファッションなどのジャンルやカテゴリーを超えたものを日常的に発信していく「オルタナティブスペース」です。

カフェレストランに、ギャラリー、ショップなどを併設した店舗は、大分市中心部にあった倉庫を改装して作りました。

店内では、季節の有機野菜を使ったメニューの他、様々なアート、書籍をお楽しみいただけます。スピーカーや音響設備も充実させています。



the bridge店内



代表の 裏 正亘 さん

店舗は、幅広いお客様にご利用いただくため、バリアフリーにしています。

若い方、ベビーカーの方、障がいをお持ちの方、ご年配の方など、すべてのお客様にご来店いただき、様々なヒト、モノ、コトに触れていただきたい、と考えています。

私が目指しているのは、単なるカフェ経営ではなく、「ヒトとヒト」「ヒトとモノ」「モノとモノ」などをつなげていく「場」の提供です。

現在、大分市内で何かをやりたいという方々が集まって情報交換する場としてご活用いただいています。

大分は今、変わろうとしている

私は生まれは大分市ですが、20年以上湯布院でギャラリーを営んできました。

今回大分で会社を設立したのは、ホルトホール、県立美術館、新大分駅ビル等で急速に変わろうとしている大分の中心市街地に、「ヒトがつながる場」が必要だと考えたからです。

変化する大分市の中で、the bridgeを、一過性のプロジェクト、もっと言えば「自分の仕事」とどまらず、幅広いジャンルの、志を持った方々をつなげる「大分にとって必要な存在」「大分のポテンシャル」にしていきたいと考えています。

「自分がないとダメ」では成り立たない、大きなビジョンを実現させるため、創業形態を株式会社としました。

平成25年10月からは、県立美術館への導線となるガレリア竹町のwazawaza前で、「THE GALLERY 01 @ galleria TAKEMACHI」というアート拠点も受託・運営しています。

こうした取組が、市街地活性化の一つの要素となるとともに、この時代を映す「大分のアーカイブ」になっていく。

そんな思いで、取り組んでいます。

思いだけでは融資は存在しない

創業に際しては、金融機関の融資を受けました。事業計画は、金融機関担当者に相談し、助言をいただきながら、一緒になって作っていました。

収支計画、資金繰りなどについては、自分より金融機関の方がプロフェッショナルです。そうしたプロの目で整理してもらったことが、大変役立ちました。

その他にもいろいろな相談に乗っていただき、経費削減などのアドバイスも受けました。

当社への融資については、「可能性」を評価して気持ちで通してもらったのではないかと考えています。

ただ、創業者の思いだけでは、融資は存在しません。私も、「絶対やらなければ」という思いを数値化し、事業計画に込め、本気で提案しました。

十年一仕事

the bridgeは、今後も「もっといい店」にしていく取組を重ねていきたいと思っています。



ギャラリースペース



ショップスペース

関わっていく方々とともに、店も成長していきたい。

1つの仕事をやり遂げるのに、10年はかかると思っています。

「こうなったらいいな」と思っているところにたどり着くために、やる気だけで走るのではなく、目標と期限を定め、そこから逆算しながら行動していく。それがまさに、「事業計画」だと思います。

これから創業を目指す方へ

the bridgeには、若い方が多く来店され、中には創業志望の方もいらっしゃいます。

これから創業にチャレンジされる方には、「大変な時に、どれだけ踏ん張る力を持っているか」を考えて欲しいと思います。

調子のいい時は、誰でも前に進めます。ただ、前に進む鍵は、「苦しいときに踏ん張れる自分かどうか」です。

また、「ヒトとつながる」に当たっては、「自分を突き詰め、自分を超える」姿勢が重要です。

ただつながるだけならすぐにでもできますが、対等にビジネスをしていく関係を築くためには、まず自分を見つめ、高めていくことです。

DATA

企業名：(株)the ground noise

店名：the bridge

業種：芸術・文化を軸とした複合事業

代表者：裏 正亘

設立：平成24年 4月

開店：平成24年10月

住所：大分市中央町3-3-19

TEL：097-532-6656

URL：<http://yadorigi.jp/thebridge/>